

価格.com、「自動車」に関する調査結果を発表！

世帯あたり所有台数は「1台」が50.8%、利用頻度は「毎日」が半数超
年間維持費は「30万円未満」がほぼ半数、平均維持費は全体的に減少傾向
8割がガソリン車を所有、今後の購入希望ではハイブリッドも3割に上る
SUV・スポーツタイプの人気が上昇、ミニバン・軽自動車人気は収束傾向？

カカクコムが運営する購買支援サイト「価格.com（カカクドットコム）：<http://kakaku.com/>」では、自動車に関するアンケート調査を実施しました。自動車の保有状況や、買い替えについて、購入したい乗用車の種類などについて聞きました。一部結果は、2012年2月実施の前回調査と比較しています。

【調査パネル】

調査エリア：全国 調査対象：価格.comID 登録ユーザー

調査方法：価格.com サイトでの Web アンケート調査

回答者数：4,581人 調査期間：2016年4月21日～2016年4月27日

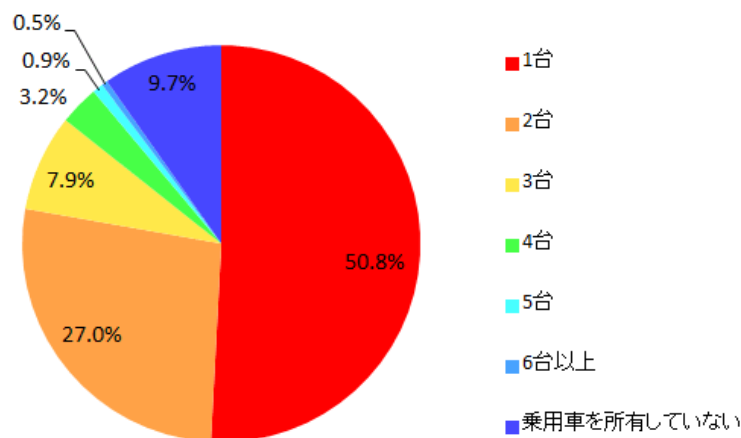
調査実施機関：株式会社カカクコム

※四捨五入による端数処理のため合計が100%にならないことがあります。

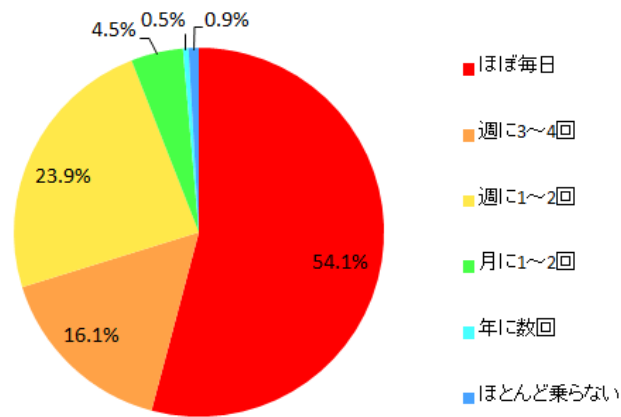
世帯における乗用車の所有台数：「1台」がほぼ半数**乗用車の利用頻度：「毎日」が54.1%。**

1世帯で所有している乗用車の台数は「1台」という世帯が半分の50.8%、次いで「2台」が27.0%と、合わせて全体の4分の3を占めています。

2012年に実施した同内容の調査結果と比較すると、所有台数や利用頻度はほぼ変化がないと言えます。

【図 1-1 世帯で所有している乗用車の台数】

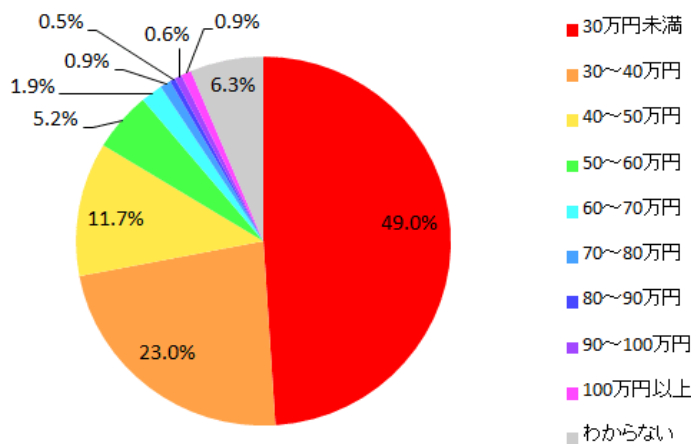
【図 1-2 乗用車の利用頻度】



乗用車の年間維持費：「30万円未満」がほぼ半数。すべての車種で平均維持費が減少

所有している乗用車の年間維持費を聞いたところ、約半数の 49.0%が「30万円未満」という結果になりました（図 2-1）。前回調査時より 8.8 ポイント増加しており、全体的に乗用車の年間維持費は下がっていると見てよさそうです。車種別に平均維持費を見ても、軒並み前回調査を下回っています（図 2-2）。この背景には、原油価格の世界的な下落にともなう、ガソリン価格の値下がりがあると考えてよさそうです。

【図 2-1 乗用車の年間維持費】



【図 2-2 乗用車の年間平均維持費（車種別）】

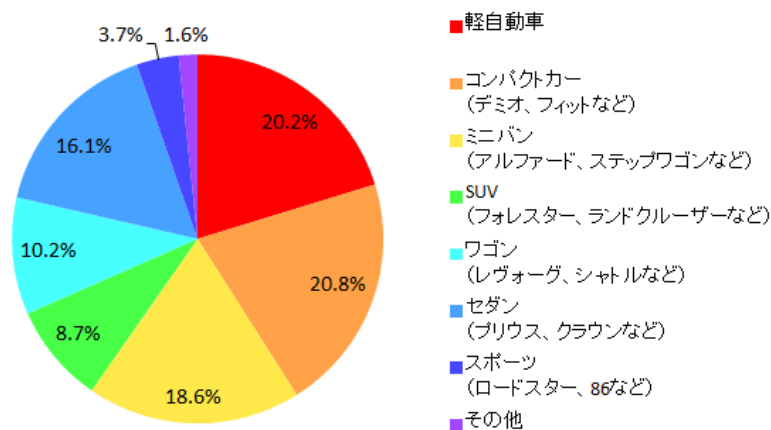
車種	年間平均維持費 (今回調査)	年間平均維持費 (前回調査)
軽自動車	21.5 万円	23.9 万円
コンパクトカー	24.2 万円	29.5 万円
ミニバン	28.9 万円	34.6 万円
SUV	31.6 万円	38.8 万円
ワゴン	28.3 万円	34.6 万円
セダン	31.5 万円	36.4 万円
スポーツ	37.1 万円	41.7 万円
その他	33.1 万円	33.6 万円

購入したい乗用車の種類：ミニバンや軽自動車から、SUVやスポーツに乗り換え希望

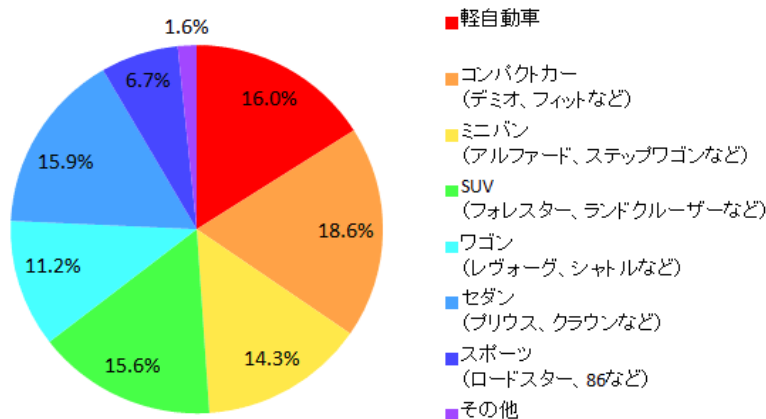
「乗用車の購入予定がある」と答えた方に、具体的な希望車種を答えてもらいました。

車種についてはばらつきがありますが、現在所有している車の種類（図 3-1）と比較すると、「ミニバン」が 4.3 ポイント、軽自動車が 4.2 ポイント低いのに対し、「SUV」が 6.9 ポイント、「スポーツ」が 3 ポイント高いことがわかります。この結果からも、長らく続いたミニバン人気の陰りと、エコカー減税などで人気を集めた軽自動車の販売不振がうかがえます。いっぽうで、走ることの楽しみを感じられるスポーツタイプの自動車への人気が高まってきていることもわかります。

【図 3-1 所有している乗用車の種類】



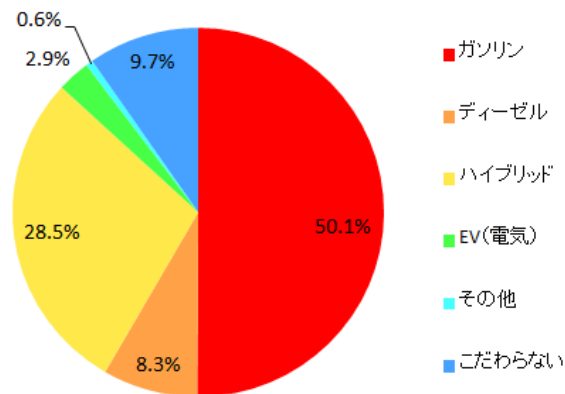
【図 3-2 購入したい乗用車の種類】



購入したい乗用車のエンジンタイプ：「ハイブリッド」を希望する人が約 3 割

現在所有している乗用車のエンジンタイプは 8 割以上が「ガソリン」でしたが、次の車には「ハイブリッド」を考えている人が約 3 割という結果になりました。話題の EV（電気）については 2.9%と、まだまだ購入しようと考えている人は少ない現状となっています。

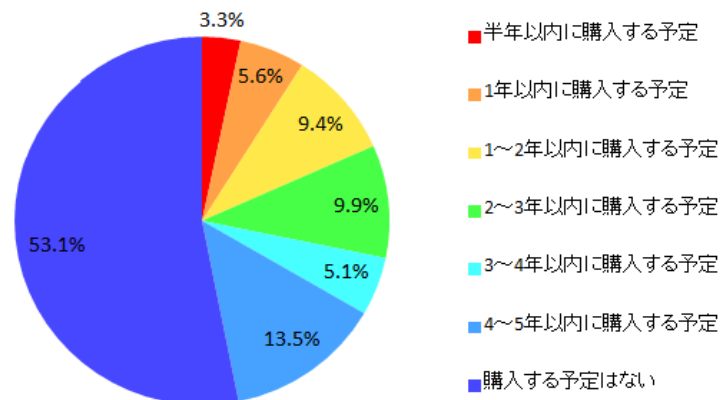
【図4 購入したい乗用車のエンジンタイプ】



乗用車の買い換え予定：「当面は予定なし」53.1%

新規購入、買い増しを含めて、乗用車の購入予定があるかを聞きました。半数を超える53.1%が「購入する予定はない」と回答しており、現状の買い換え需要はあまり高くないといえそうです。「購入する予定はない」と答えた人にその理由を聞くと、「今の車で満足しているから」が約6割で最多。逆に、「購入する予定」と答えた人の理由は「現在持っている車の所有期間が長くなったから」が頭ひとつ抜けて多い結果に。「購入する予定」と答えた人の、所有車を購入した時期にもばらつきがあることから、特に共通のタイミングや不満があって車を買換えるわけではなく、一定の期間が経つと買い換えを検討する消費者の動きが読み取れます。

【図5 乗用車の買い換え予定】

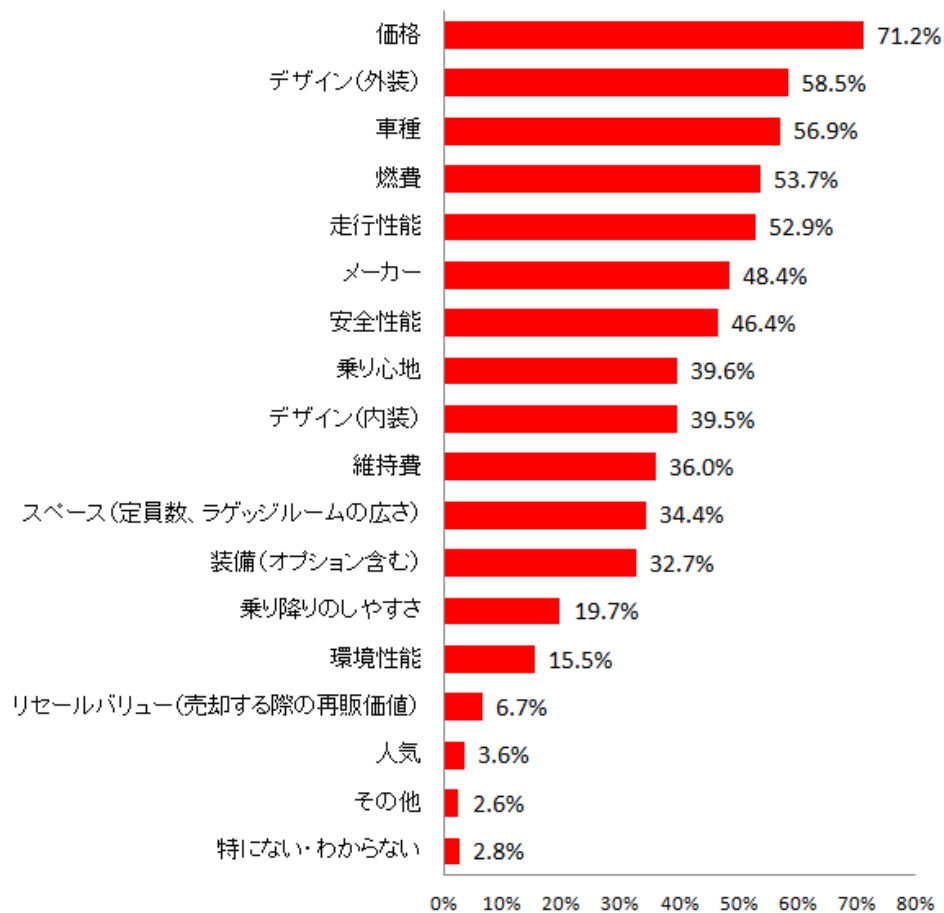


乗用車選びで重視するポイント：「価格」(71.2%)が最多。

次いで「デザイン(外装)」(58.5%)、「車種」(56.9%)

最後に、回答者全員に、乗用車を選ぶ際に重視するポイントを複数回答で聞きました。最も多かったのは「価格」(71.2%)、次いで「デザイン(外装)」(58.5%)、「車種」(56.9%)、「燃費」(53.7%)という結果に。重要とされがちな「走行性能」や「乗り心地」についてはトップ3から外れる結果となっています。

【図 6 乗用車を選ぶ際に重視するポイント（複数回答）】



【まとめ】

乗用車の所有台数については、90.3%の世帯が乗用車を所有しており、前回調査時（2012年）の89.3%を若干上回っており利用頻度もほぼ変化がありません。また、乗用車の購入予定があるかについても大きな動きはなく、この結果を見る限り、価格.com リサーチにおいてはいわゆる「車離れ」という事態は起こっていないといえるでしょう。逆に、変化があったのは年間維持費。「30万円未満」と答えた人の割合が全体の10%程度増加しており、平均維持費も軒並み減少していました。世界的な原油安にともなうガソリン価格の低下が大きく影響したと言えそうです。

これからの展望については、現在の所有車と次に購入したい車の種類を比較すると、「ミニバン」が4.3ポイント、「軽自動車」が4.2ポイント低いのに対し、「SUV」が6.9ポイント、「スポーツ」が3ポイント高いことがわかりました。回答者の平均年齢が50歳前後であることから、子育てを終え、走る楽しみを感じられる車への乗り換えを希望する親世代の意識が現れていると言えそうです。また、現在所有している乗用車のエンジンに関しては現状8割以上が「ガソリン」ですが、次に購入したい乗用車のタイプでは3割の人が「ハイブリッド」を希望しており、今後もハイブリッドエンジンを選ぶ人はまだまだ増えると考えられます。

▼アンケート結果、および過去の調査アーカイブはこちらのページでもご覧いただけます

<http://kakaku.com/research/backnumber.html>

▼関連カテゴリ・メディア

価格.com 自動車カテゴリ：<http://kakaku.com/kuruma/>

カカコムグループの自動車情報サイト「webCG」：<http://www.webcg.net/>

【価格.com サイトデータ】(2016年3月現在)

月間利用者数約 5,027 万人、月間ページビュー約 8 億 9,279 万 PV、累計クチコミ件数約 2,000 万件
<利用者内訳> PC : 2,460 万人 スマートフォン : 2,542 万人 フィーチャーフォン : 25 万人

データの引用・転載時のクレジット表記について

本調査結果の引用・転載の際は、必ずクレジットを明記くださいますようお願い申し上げます。

クレジット表示例

- ・「価格.com」調べ
- ・購買支援サイト「価格.com」が実施した調査によると…